

お客様へ

この度はHA-MX100Vをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 この商品は当社グループの音楽制作部門である VICTOR STUDIO がプロデュースした
 プロユース仕様のスタジオモニターヘッドホンです。

アフターサービスについて

この商品は業務使用を目的としたヘッドホンの為、無料保証期間は設定しておりません。
 修理をご要望される場合、有料にて承ります。交換用パーツのご用意もしております。
 但し、初期不良での修理につきましては無料で実施いたします。
 製品についてのご相談や修理のご依頼は販売店、または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
 ※この商品は持ち込み修理の対象となっております。直接修理依頼先へ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。

ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について下記アドレスのホームページより、「ユーザー登録」をお願いいたします。
 ご登録いただけますと、製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。

今後のよりよい製品開発のために
 「ユーザーアンケート」にもご協力をお願いいたします。



<http://www3.jvckenwood.com/reg/>

仕様

型 式	ダイナミック型	最大許容入力	1.500mW(IEC※)
出力音圧レベル	107dB/1mW		※IEC(国際電気標準会議)規格
再生周波数帯域	10Hz~40,000Hz	コ ー ド	2.5m OFC
インピーダンス	56Ω	入 力 プ ラ グ	φ3.5mm ステレオミニ φ6.3mm ステレオ標準(付属変換アダプター)
		質 量	265g(コード含まず)

● 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

JVCケンウッド 固定電話からはフリーダイヤル
カスタマーサポートセンター ☎ 0120-2727-87
 携帯電話・PHSからのご利用はナビダイヤル 0570-010-114
 一部IP電話からのご利用は 045-450-8950 FAX 045-450-2308



修理対応商品
 (パーツ交換 OK)

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

Made in China

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



行為を禁止する記号



注意をうながす記号

警告



自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しないでください。交通事故の原因となります。



歩行中にご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故などの原因となります。

注意



接続されたAV機器の音量を上げすぎないようにご注意ください。
 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

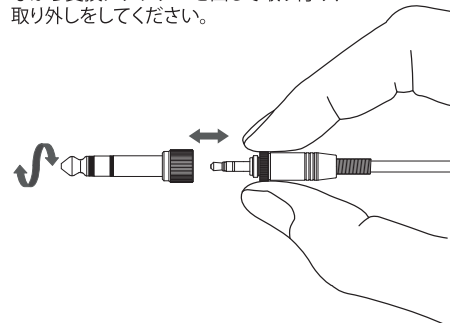
使用上のご注意

- ヘッドホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら、使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 金属部分が直接肌に触れますので、金属アレルギーのある方や、その恐れのある方は使用しないでください。また、気温が低い冬場などは、装着時または使用時に冷たく感じる場合があります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じることがあります。
- ヘッドホン装着時には、可動部への髪等のはさみこみにご注意ください。
- 許容入力以上の音量を加えると、音が歪んだり、振動板を壊す場合がありますのでご注意ください。

- ヘッドホンのプラグを抜くときは、コードを引っ張らないで必ずプラグ部を持って抜いてください。
- コードをAV機器本体に巻きつけると、プラグ部のコードが断線することがありますので巻きつけないでください。
- 落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。
- 高温多湿な場所での放置は、故障の原因になりますので避けてください。
- イヤークッションは消耗品です。通常使用や保存状態でも、経年変化で自然劣化する場合があります。
- ヘッドホン本体が汚れた場合は、水に濡らした布をよくしぼって表面をふいてください。

変換アダプターの着脱について

下図のようにプラグのローレット部分を持ちながら変換アダプターを回して取り付け、取り外しをしてください。



お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。